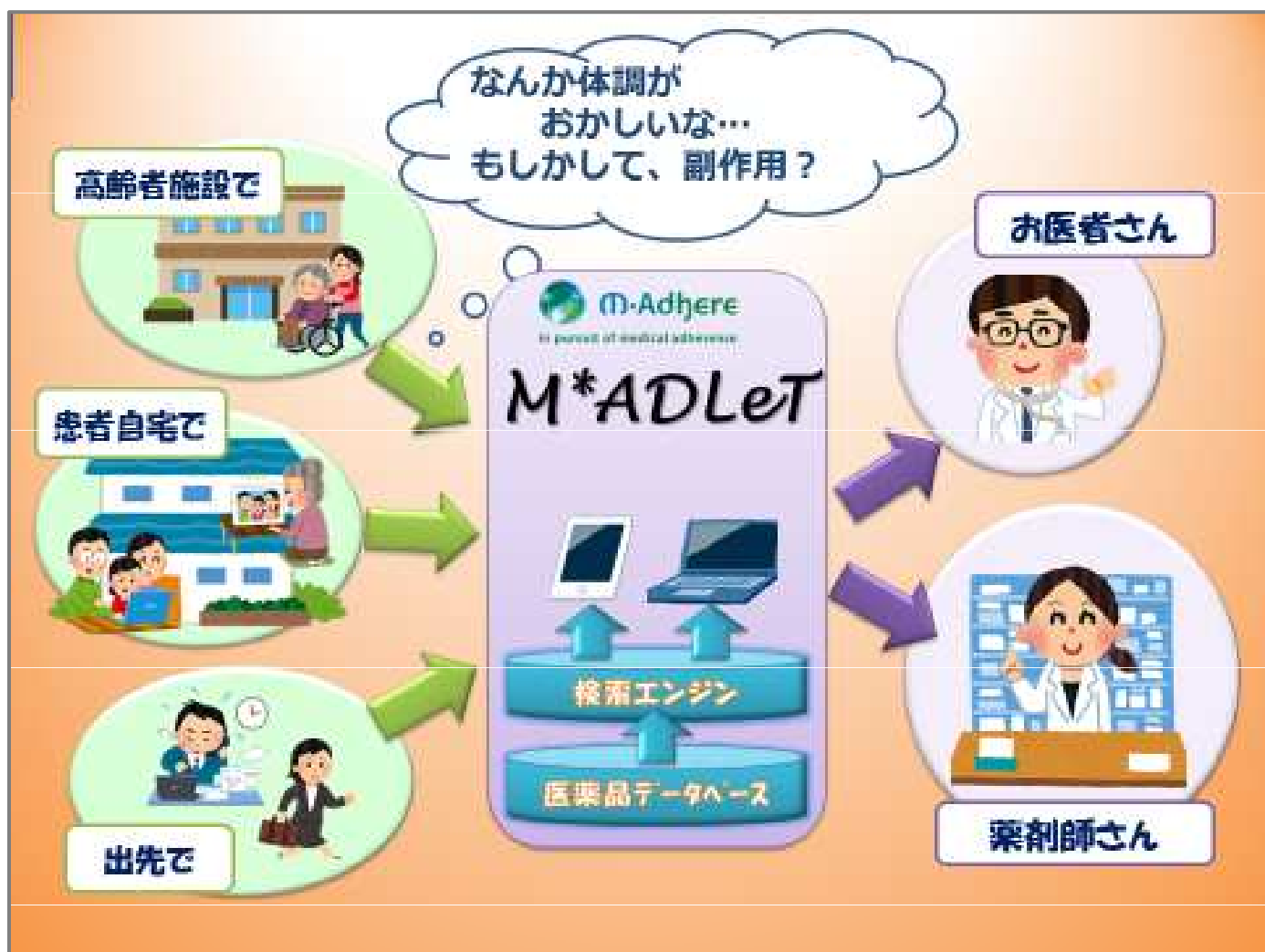


# M\*ADLeT (マドレット)

副作用・相互作用検索システム

一人暮らしをする高齢者の増加に伴い、服薬管理を一人で行う高齢患者の増加が見込まれています。服用している医薬品数が多くなり、生理機能が低下している高齢者では医薬品の副作用や相互作用の発現リスクが高くなるため、副作用の予防措置、早期発見、重症化回避が重要となります。

医薬品の副作用、相互作用リスクを低減する仕組みが必要であると考え、医薬品を服用している患者やご家族の方が、自身で感じた体調の変化が医薬品によるものか否かをチェックし、早期に医療専門家（医師、薬剤師）へ相談できる検索エンジンとして、**M\*ADLeT (マドレット)** を開発しました。



M\*ADLeT (マドレット) の開発は、東京都と協力して都市課題の解決を応援している東京都中小企業振興公社の採択事業となっています。

## 採択実績

・平成25年、平成26年度厚労科学研究、平成27年度日本医療研究開発機構研究費

## M\*ADLeT 主な利用手順

### ① ホーム画面

本システムはAPI提供のため以下のメリットがあります。

- ・処方情報を有するシステムの場合、それをインプットとして利用することができます。
- ・画面インターフェースを適用するシステムのデザインに合わせるため、統一感が保てます。

### ② 自覚症状（体調変化）を選択または入力

### ③ 現在、服用している薬品を選択

医療用と一般用の医薬品の検索が可能

### ④ 症状と服薬から副作用と相互作用を検索

いずれかの可能性があれば相談を促す内容を表示

### ⑤ 相談内容作成

症状発生時期と服薬期間を入力

### ⑥ 相談内容送信

相談内容が薬局へ送信される

メディアは、健康寿命延伸をめざして、人々のヘルスケアへのアドヒアランスを高める事業に貢献して参ります。

#### サービス

- ・医薬コンサルティングサービス
- ・糖尿病重症化予防事業
- ・アドヒアランス支援事業

#### 研究事業

- ・文部科学省基盤研究「地域医療におけるリスク・ベネフィットコミュニケーション：薬局情報支援モデルの構築」
- ・AMED研究「患者のための副作用早期発見システムの開発にかかる研究」

日本医薬品情報学会 事務局  
日本くすりと糖尿病学会 事務局

連絡先

電話：03-6435-4533  
Email: info@madhere.co.jp

本社所在地

〒108-0014  
東京都港区芝5丁目29番20号  
クロスオフィス三田

